

ローバルシリーズの上塗りについて

◆他社上塗り塗料対応塗装仕様

エポローバルを下塗りとした弱溶剤型の塗装系を推奨いたします。
 水性ローバルは、亜鉛めっきに相性の良い他社水性塗装系や、エポローバルに適用される上塗り塗装系が選択可能です。

< 素地調整 >

ローバルシリーズは鉄面あるいは亜鉛めっき面に直接塗る事でさび止め効果を発揮します。
 一般さび止め塗料や旧塗膜(活膜を含む)、赤さび、溶接等の酸化物などは除去して下さい。
 ※詳細な塗装仕様は「ローバルシリーズ施工仕様書(標準仕様)」にてご確認ください。
 施工仕様書は弊社ホームページよりダウンロード可能です。

< 上塗り対応塗装仕様(鉄面・亜鉛めっき面) >

工程	適合規格	塗料名		塗装間隔 (23°C)
下塗 1	品確法 特認 No.472※1 (水性ローバル除く)	エポローバル	水性ローバル※2	30 分以上
下塗 2		エポローバル	水性ローバル※2	24 時間以上
中塗	JIS K 5551:2008 C 種 JASS 18 M-109 (JASS 18 M-111)	弱溶剤変性エポキシ樹脂塗料※3 (水性ローバル:水系さび止めペイント)		上塗りメーカー カタログ参照
上塗	JIS K 5659:2008	上記中塗り塗料に適合する上塗り塗料 (弱溶剤ウレタン 弱溶剤ふっ素樹脂塗料など)		

- ※1 品確法:「住宅の品質確保の促進等に関する法律」の略称です。
 特認:品確法の評価方法基準にない方法について、国土交通大臣が特別な試験及び審査を経て認定することを特別評価方法認定といい、通称「特認」といわれています。
 ※2 エポローバルの代替として水性ローバルをご使用いただけます。
 ※3 塗料によっては発泡現象が強く出るものがあります。その場合はミストコート処理(中塗り塗料を30%~50%希釈して塗装)をしてください。

< ご注意 >

下表の商品への上塗りは推奨しておりません。
 主な要因として、塗膜が上塗り塗料の溶剤に侵され再溶解するためです。

・該当商品群

商品群	亜鉛含有量	商品名
常温亜鉛めっき	96%	ローバル、厚膜ローバル、ローバルスプレーマイルドタイプ
シルバージンクリッチ	92%	ローバルアルファ
	83%	ローバルシルバー、ローバルシルバースプレーマイルドタイプ
カバーシリーズ	70%	ニュージンクカバー、マットカバー
	—	メッキカバー

ご不明な点がございましたら、弊社、技術サービス部 までお問い合わせ下さい。

< TEL: 072-892-7791 >

以上

ローバルシリーズへの上塗り推奨塗料

エポローバル、水性ローバルを下塗りとした塗装系は、中塗りとして下表の塗料を推奨いたします。

上塗り塗料につきましては、ご選択いただいた下表の各中塗り塗料メーカーへお問合せの上、相性のよい上塗り塗料をご選定ください。

【エポローバル】

メーカー	塗料名	JIS K 5551	JASS 18M-109	備考(メーカーカタログより抜粋)
日本ペイント(株)	ハイポンファインプライマーII	—	○	弱溶剤2液エポキシ錆止め塗料
	1液ハイポンファインデクロ	—	△	ターペン可溶1液速乾変性 エポキシ系さび止め塗料
関西ペイント(株)	エスコNB セーフティ	○	—	弱溶剤形変性エポキシ樹脂さび止め塗料
	スーパーザウルス	—	○	ターペン可溶変性エポキシ系万能下塗り
大日本塗料(株)	エポオールワイド	○	○	浸透性変性エポキシ樹脂塗料
(株)トウペ	ニューエポ21プライマー	○	—	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料
エスケー化研(株)	SK マイルドポーセイ	—	○	2液弱溶剤型エポキシ樹脂系さび止め塗料
神東塗料(株)	ネオゴーサーマイルド	○	—	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料

○=適合品 △=相当品

【水性ローバル】

メーカー	塗料名	JIS (下記参照)	JASS 18M-111	備考(メーカーカタログより抜粋)
日本ペイント(株)	水性ハイポンプライマー	○ (K5674 2種)	○	水性1液速乾エポキシ系さび止め塗料
関西ペイント(株)	アクアマックス EX	○ (K5674 2種)	—	速乾・高性能水性特殊変性 エポキシさび止め塗料
大日本塗料(株)	アロナ EPO	△ (K5625)	—	1液水系変性エポキシさび止め塗料
(株)トウペ	トアガイアプライマー	—	—	水系2液形エポキシ樹脂塗料

※エポローバル用の中塗り塗料(JISK 5551、JASSM18-109)も塗装可能です

○=適合品 △=相当品

この他、ご不明な点がございましたら、弊社、技術サービス部までお問合せください。

<TEL:072-892-7791>